

## 令和6(2024)年度使用教科書採択理由(前期課程)

神戸大学附属中等教育学校

No	教科	発行者	採 択 理 由
1	国語	東書	複数資料や会話から読み取るようなページが豊富であり、教材に終始せず日常生活に開いていることから現代的な教科書であると評価した。また、QRコードから音声データや資格資料にアクセスできることも肯定的な評価の根拠になった。教材ベースではなく、單元ごとの構成になっているため。
2	国語 (書写)	教出	内容、資料、表現、体裁全てにわたってバランスが取れており、使いやすい内容となっている。また、手本は清明で、運筆がわかりやすく写真で示されているため。特に、行書の筆使いや字形がわかりやすい。
3	社会 (地理)	帝国	冒頭部分の「教科書の使い方」の記述、各章を貫く問い、学習課題、章末の「地理的な見方・考え方」に関する記述等、随所において、学習指導要領に示されているねらいが、反映された構成となっている。また、後期課程で使用している教科書との親和性が高い。
4	社会 (歴史)	日文	豊富な史資料を読み取って思考し、その結果を言語化する仕組みが本校の学習スタイルに適している。細かい知識の羅列に頼らず、時代の全体像を考えさせる編集方針が、次世代の歴史教育にふさわしい構成である。
5	社会 (公民)	東書	「公民にアクセス」というコーナーが設けられており、近年話題となった社会問題が掲載され、探究的な学びへと容易につながることができるよう工夫されている。見開き2ページのうち左ページ上段にある本時の問いと右ページ下段にある本時のまとめを促す問いが効果的である。
6	社会 (地図)	帝国	地理的分野教科書との関連性が高く、教科書の主題に即した主題図が掲載されている。また、後期課程地理B教科書、地図帳と共通の表現、資料が見られ、効率よく指導できる。地形図がさまざまなグラフやデータと関連づけられており、生徒が自ら進んで日本や世界について思考することができる。
7	数学	数研	身近な題材から自然な流れで数学の理論に落とし込めるように工夫されており、生徒が教科書の学習に興味を持ちやすくなっている。章末の練習問題が充実しており、問題を解きながら内容の理解が深められるような配慮がなされている。発展的な内容にも踏み込んでいる。
8	理科	啓林館	巨視的・微視的な事象が適切な図で表現され、かつ写真や資料が豊富で、生徒の関心を高める工夫がなされている。生徒の理解を助ける要素として、基本的な内容はもちろんのこと、中学校理科から高等学校理科への橋渡しとしての発展的な内容も豊富である。
9	音楽	教芸	音楽科における三つの資質・能力を確実に育成できるよう、「学習目標」「活動文」「音楽を形づくっている要素」が教材ごとに設定されており、それらが一目で分かるように示されているため、生徒が何を目標に学習すれば良いのか分かり易くなっている。
10	美術	日文	参考作品の掲載数が多く、生徒が作品の完成図を想像しやすくなっている。また、実践可能な題材が多く取り上げられており、本校の生徒層に最も適した内容になっている。資料集と合わせて、授業で活用しやすい教材であるため。
11	保健体育	大修館	図表等が適切に取り入れられていることに加え、授業で学んだ知識を、自らの生活の中で実践していく力へと繋げるために必要な課題学習が適切に設定されている。また、後期課程で同社の教科書を採択予定しており、内容的にも接続しているため。
12	技術・家庭 (技術)	東書	教科書の初めに、3年間の学習のガイダンスとなるページがあり、見通しをもった学習が可能である。図表、イラスト、写真など生徒の興味関心を高めることができ、生徒が各自の生活を実践的に取り組みやすい内容になっており、授業で活用しやすい。
13	技術・家庭 (家庭)	開隆堂	教科書の初めに、3年間の学習のガイダンスとなるページがあり、生徒に3年間の見通しを持って学ばせることができる。また、図表、イラスト、写真など、生徒の興味関心を持てる資料が多く掲載されていて、教科書としても資料集としても十分使い応えのある内容のため、授業で活用しやすい。
14	外国語 (英語)	三省堂	4技能の活動がバランスよく配置されている。1年時からまとまった英文を書いたり、話したりするプロジェクト学習が組まれており、それを土台としスピーチやプレゼンテーション活動に発展させることができる。また、扱っている表現や語彙が比較的多く題材も多岐に渡っているため豊富なインプットを与えることができる。
15	道徳	東書	道徳的判断力、道徳的心情、道徳的実践意欲と態度のいずれもが、バランス良く網羅され、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性を育成することができる。また、「考え議論する道徳」を実践する上で、本校が取り組んできたP4C(子供のための哲学)に関する記載がされているため親和性がある。